

No.75

# 城北しんきん 地域景況調査

2022年4～6月実績 および 当面の見通し

インターネット版



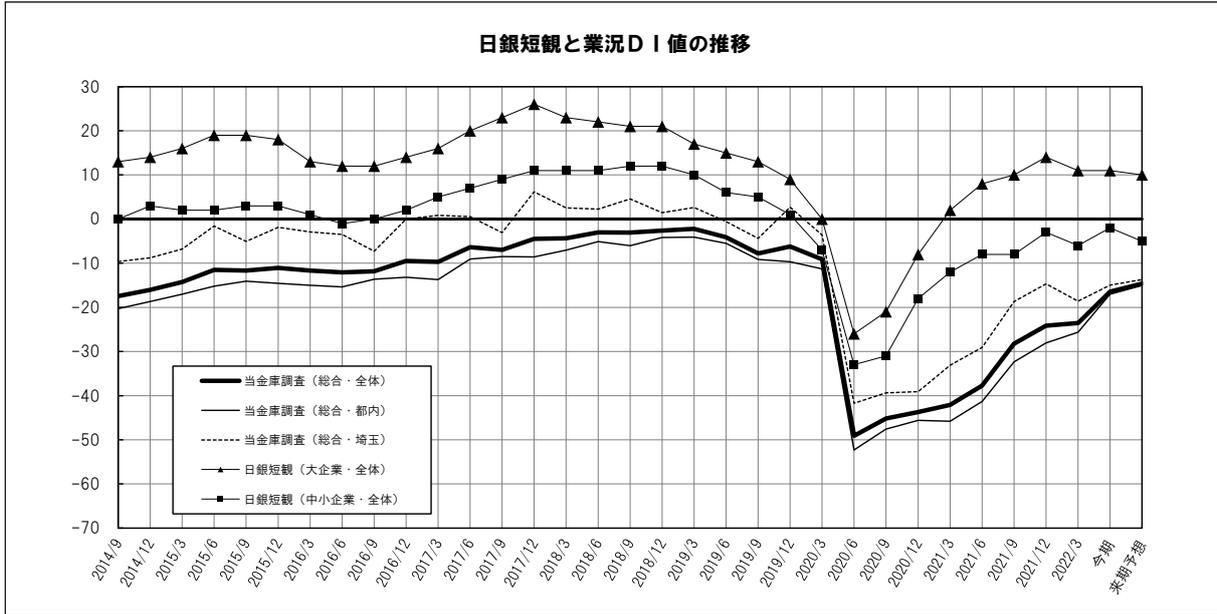
夢をかなえるパートナー

城北信用金庫

# 概況

《当金庫調査・総合》業況は回復も、多くの業種で仕入価格の上昇が不安材料に。

- \* 業況判断指数（業況DI）は、前期から8ポイント上昇して△16となり、2020年6月期以来改善傾向が続いています。
- \* 地域別の業況DIは、東京都内では9ポイント上昇して△17、埼玉県内でも4ポイント上昇し△15となりました。
- \* 業種別の業況DIは、全業種で改善しており、特に製造業・卸売業では大きく10ポイント以上上昇しました。
- \* 売上額DIは、前期から大きく11ポイント増加して△9となりました。業種別に見ると、製造業・卸売業・小売業・サービス業で10ポイント以上増加しました。来期は、全体では2ポイント増加し△7となる見通しです。
- \* 収益DIは、前期から6ポイント増加して△15となりました。来期は、全体では3ポイント増加し△12となる見通しです。
- \* 仕入・原材料価格DIは、前期から11ポイント上昇して+42となりました。業種別に見ると、全業種で上昇しており、特に製造業・卸売業・小売業・不動産業で大きく上昇しました。来期は+39と、3ポイント下降する予想ながら、引き続き高い水準で推移する見通しです。
- \* 販売・請負価格DIは、10ポイント増の+16となりました。来期は3ポイント減の+13となる見通しです。
- \* 在庫DIは、3ポイント下降し△5となりました。来期は増減なく推移する見通しです。
- \* 資金繰りDIは、前期から2ポイント上昇して△9となり、新型コロナウイルス感染症拡大前の2020年3月期と同水準まで回復しました。来期は今期並の△8となる見通しです。
- \* 設備投資を実施した企業の割合は、今期は0.2ポイント増加し7.4%となりました。来期は、0.9ポイント減少し6.5%となる見通しです。
- \* 来期の業況の見通しは、全体では1ポイント改善し△15と、今期並となる見込みです。仕入・原材料価格の上昇など厳しい状況が続いており、慎重な見通しとなっているようです。
- \* 経営上の問題点については、建設業では「材料価格の上昇」、不動産業では「同業者間の競争の激化」が1位となりました。その他の4業種では「売上の停滞・減少」が1位に挙げられています。
- \* 重点経営施策については、製造業・卸売業では「販路を広げる」、小売業・サービス業・建設業では「経費を節減する」、不動産業では「情報力を強化する」が1位に挙げられました。
- \* 日銀短観DI（中小企業）は、製造業では前期並の△4、非製造業では5ポイント改善し△1となり、前期の見通しは上回ったものの、横ばいでの推移が続いています。来期は、製造業では1ポイント減の△5、非製造業では4ポイント減の△5と、依然として厳しい状況が続く見通しです。



**業種別天気図 (全体)**

**地域別天気図**

業種別	時期			業種別	地域	
	前期	今期	当面		都内	埼玉
総合	☔	☁	☁	総合	☁	☁
製造業	☔	☁	☁	製造業	☁	☁
卸売業	☔	☔	☁	卸売業	☔	☁
小売業	☔	☔	☔	小売業	☔	☔
サービス業	☔	☔	☔	サービス業	☔	☁
建設業	☁	☁	☔	建設業	☁	☁
不動産業	☁	☔	☔	不動産業	☔	☁

(この天気図は、景気指標を総合的に判断して作成したものです)

好調 ← ☀ ☁ ☁ ☔ ☔ → 不調

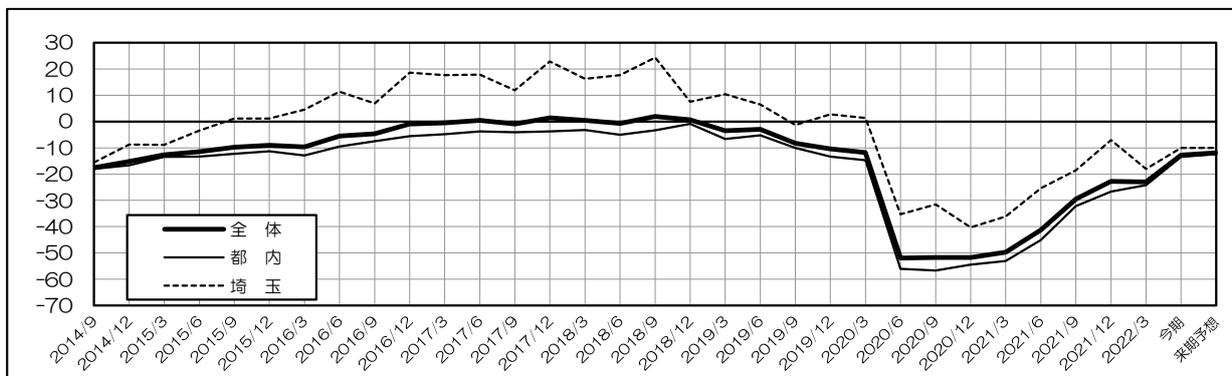
**日銀短観との業況DIの比較**

調査先		2022年3月調査	2022年6月調査	2022年9月予想
製造業	短観・大企業	↓ 14	↓ 9	↑ 10
	短観・中堅企業	↓ 3	↓ 0	↓ △ 3
	短観・中小企業	↓ △ 4	→ △ 4	↓ △ 5
	当金庫調査先	→ △ 23	↑ △ 13	↑ △ 12
非製造業	短観・大企業	→ 9	↑ 13	→ 13
	短観・中堅企業	↓ 0	↑ 6	↓ 1
	短観・中小企業	↓ △ 6	↑ △ 1	↓ △ 5
	当金庫調査先	↑ △ 24	↑ △ 18	↑ △ 16

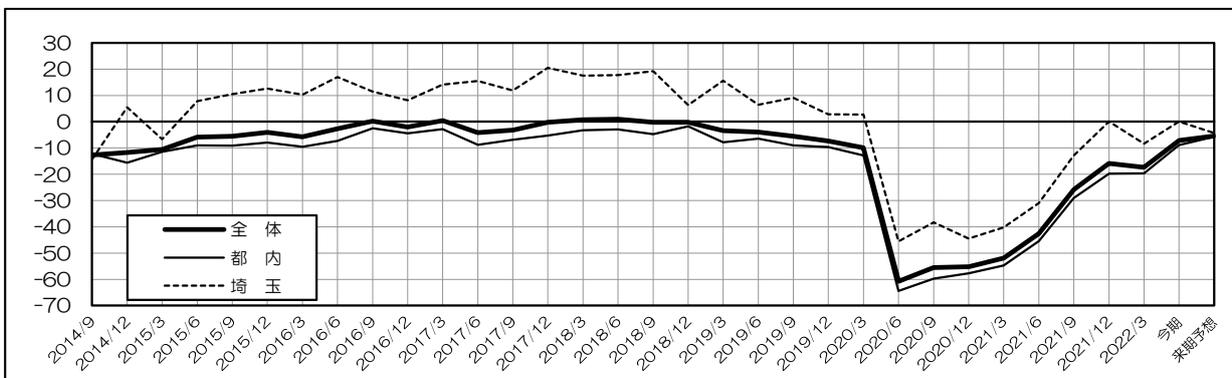
# 製造業

業況DIは改善も、原材料価格の上昇続く

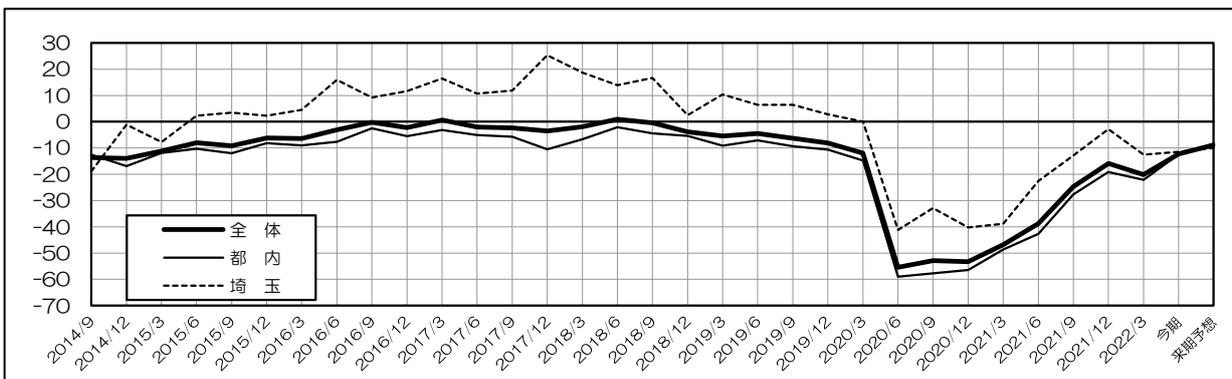
◇DI推移①（業況）



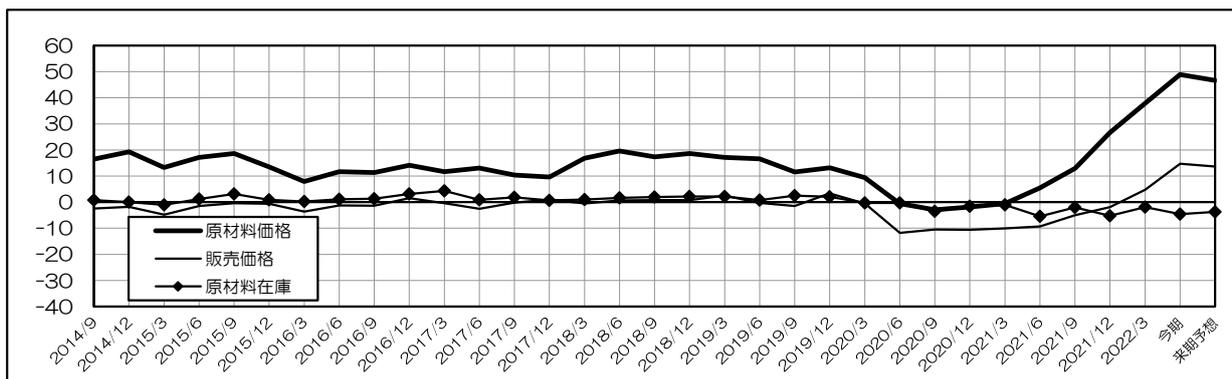
◇DI推移②（売上額）



◇DI推移③（収益）



◇DI推移④（原材料価格、販売価格、原材料在庫）





【2022年4～6月期】 回答数 352先

概況

- \* 業況DIは、大きく10ポイント改善し△13となりました。地域別に見ると、東京都内では11ポイント増の△13、埼玉県内でも8ポイント増の△10と、これまで大きかった地域差は縮小傾向にあります。来期は、全体では今期並の△12となる見通しです。
- \* 売上額DIは、大きく10ポイント増加して△7となりました。地域別に見ると、東京都内では11ポイント増加して△9、埼玉県内でも8ポイント増加し±0となりました。
- \* 収益DIは、8ポイント増加して△12となりました。地域別に見ると、東京都内では大きく10ポイント増加して△12、埼玉県内でも2ポイント増加し△11となりました。
- \* 原材料価格DIは、11ポイント増の+49で、7期連続での上昇となりました。販売価格DIも10ポイント上昇し+15となりました。
- \* 設備投資を実施した企業の割合は、1.6ポイント増加して11.4%となりました。

経営上の問題点・当面の重点経営施策

- \* 経営上の問題点では、「原材料高」（35.8%）との回答の増加が続いており、1位の「売上の停滞・減少」（36.4%）に迫る勢いとなりました。
- \* 当面の重点経営施策では、「販路を広げる」（52.8%）が引き続き1位となり、次いで「経費を節減する」（46.9%）が2位となりました。

◇経営上の問題点（複数回答 %）

	売上の停滞・減少	原材料高	同業者間の競争の激化	大手企業との競争の激化	利幅の縮小	その他
今期	36.4	35.8	27.0	14.2	10.8	56.8
2022/03	40.6	23.5	24.4	12.6	9.5	57.4
2021/12	42.3	22.5	28.8	12.4	10.4	56.0
2021/09	47.5	13.2	31.5	16.0	9.6	54.8
2021/06	52.2	11.7	31.7	13.7	10.1	51.9

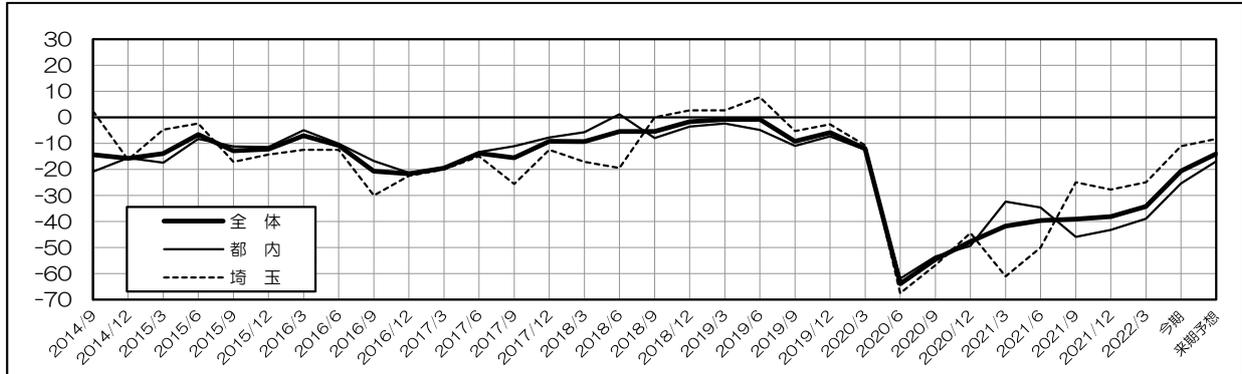
◇当面の重点経営施策（複数回答 %）

	販路を広げる	経費を節減する	情報力を強化する	新製品・技術を開発する	人材を確保する	その他
今期	52.8	46.9	16.5	9.7	8.0	35.7
2022/03	52.9	45.1	17.4	10.4	8.1	30.5
2021/12	56.9	46.2	19.0	7.4	8.8	35.4
2021/09	59.0	43.8	14.9	10.7	7.6	34.2
2021/06	66.9	47.3	17.2	10.4	7.1	31.0

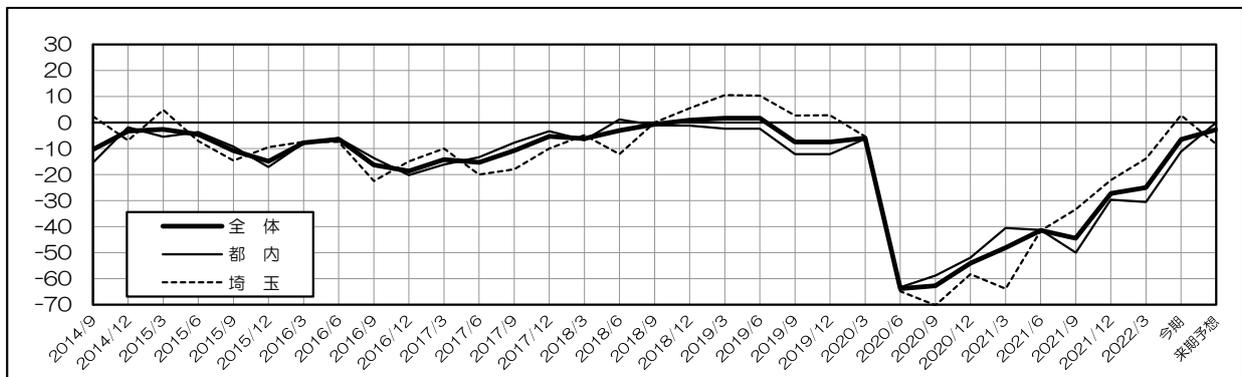
# 卸売業

業況D Iは改善も、仕入価格の上昇続く

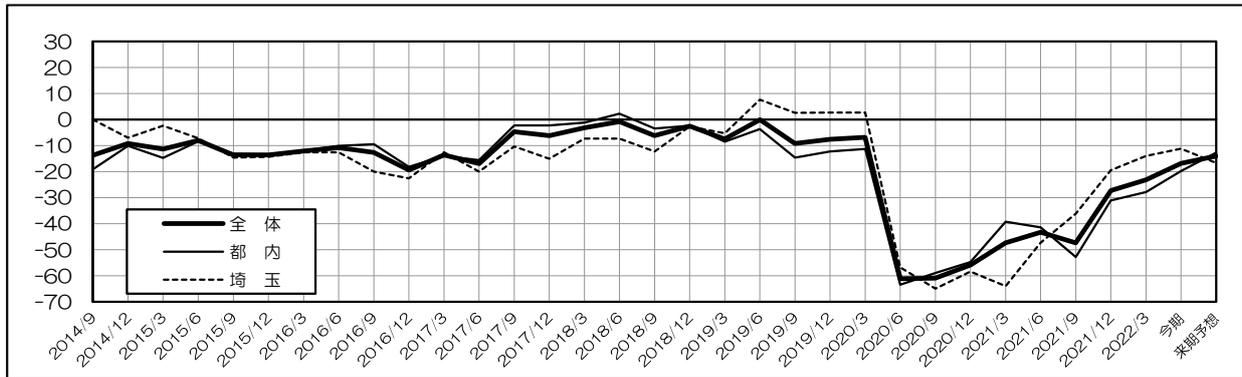
◇D I 推移①（業況）



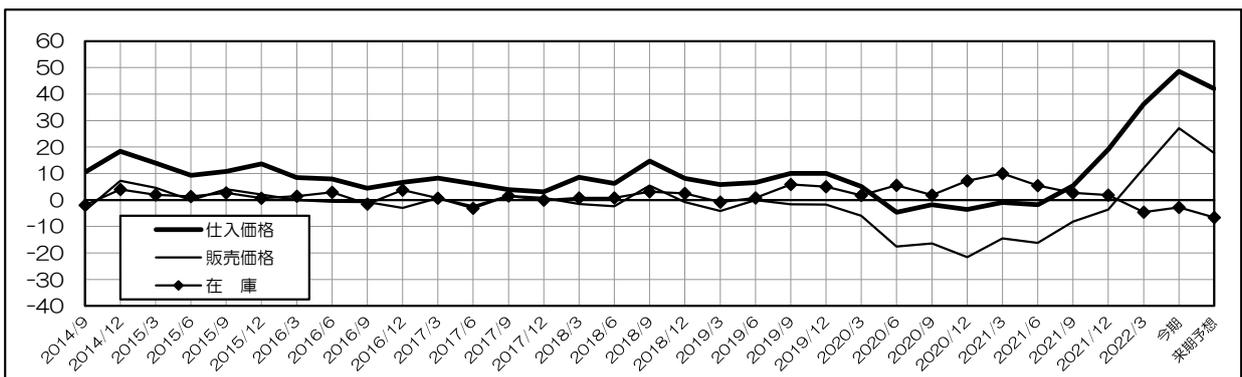
◇D I 推移②（売上額）

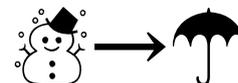


◇D I 推移③（収益）



◇D I 推移④（仕入価格、販売価格、在庫）





【2022年4～6月期】 回答数 107先

概況

- \* 業況D Iは、大きく13ポイント改善して△21となりました。地域別に見ると、東京都内では14ポイント改善して△25、埼玉県内でも14ポイント改善し△11となりました。来期は、全体では7ポイント改善し△14となる見通しです。
- \* 売上額D Iは、大きく18ポイント増加して△7となりました。地域別に見ると、東京都内では20ポイント増の△11、埼玉県内でも17ポイント増の+3となりました。来期は、全体では4ポイント持ち直し△3となる見通しです。
- \* 収益D Iは、6ポイント増加して△17となりました。地域別に見ると、東京都内では8ポイント増の△20、埼玉県内でも3ポイント増の△11となりました。
- \* 仕入価格D Iは、13ポイント増で+49となり、5期連続で上昇しています。販売価格D Iも、15ポイント上昇し+27となりました。

経営上の問題点・当面の重点経営施策

- \* 経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」(37.4%)、「同業者間の競争の激化」(35.5%)との回答が高い割合を占めました。
- \* 当面の重点経営施策では、「販路を広げる」(55.1%)が引き続き1位となりました。次いで「経費を節減する」(47.7%)が2位となりました。

◇経営上の問題点（複数回答 %）

	売上の停滞・減少	同業者間の競争の激化	利幅の縮小	仕入先からの値上げ要請	人手不足	その他
今期	37.4	35.5	19.6	14.0	9.3	57.9
2022/3	43.5	33.3	16.7	14.8	7.4	64.8
2021/12	50.9	36.4	16.4	11.8	9.1	56.4
2021/09	49.1	31.8	15.5	5.5	8.2	67.3
2021/06	52.3	39.6	12.6	8.1	7.2	53.2

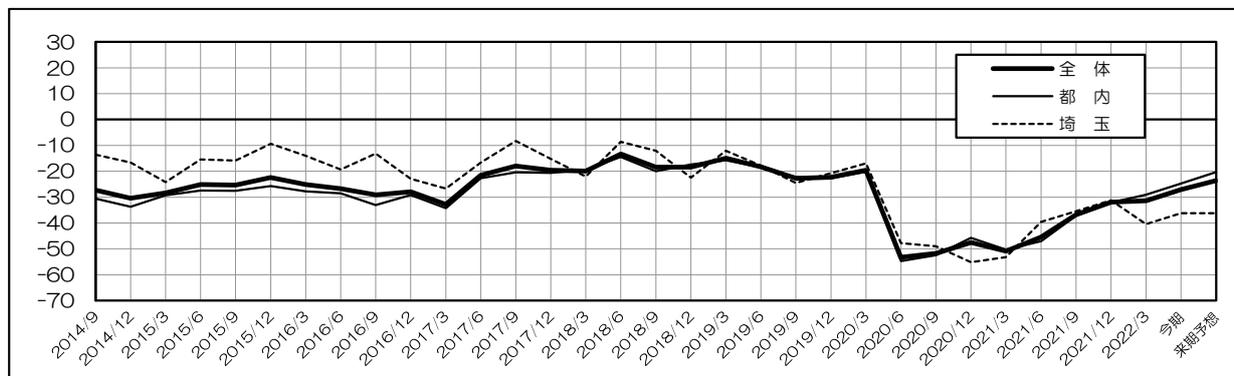
◇当面の重点経営施策（複数回答 %）

	販路を広げる	経費を節減する	情報力を強化する	品揃えを充実する	人材を確保する	その他
今期	55.1	47.7	13.1	12.1	8.4	33.6
2022/3	58.3	45.4	15.7	11.1	7.4	36.1
2021/12	58.2	48.2	14.5	13.6	4.5	35.5
2021/09	65.5	49.1	13.6	10.9	6.4	37.3
2021/06	68.5	49.5	17.1	11.7	4.5	32.4

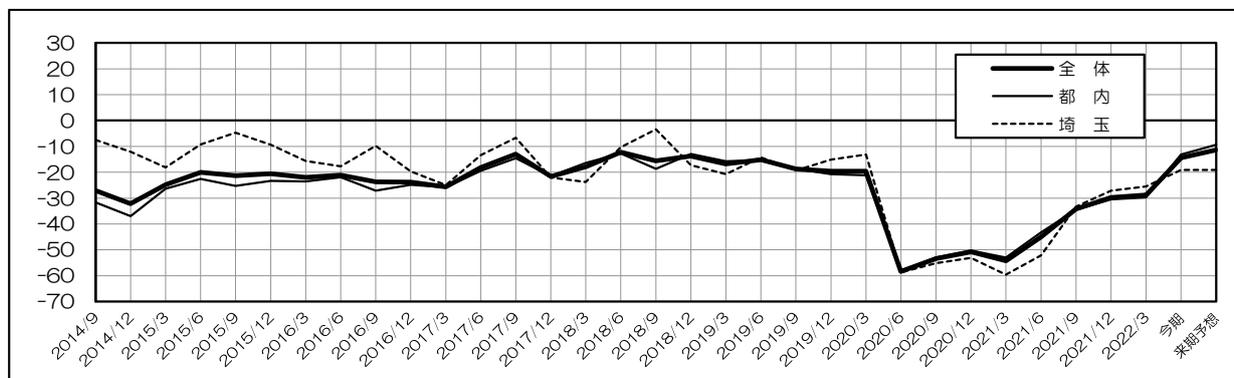
# 小売業

売上額D Iが大きく上昇、業況も改善

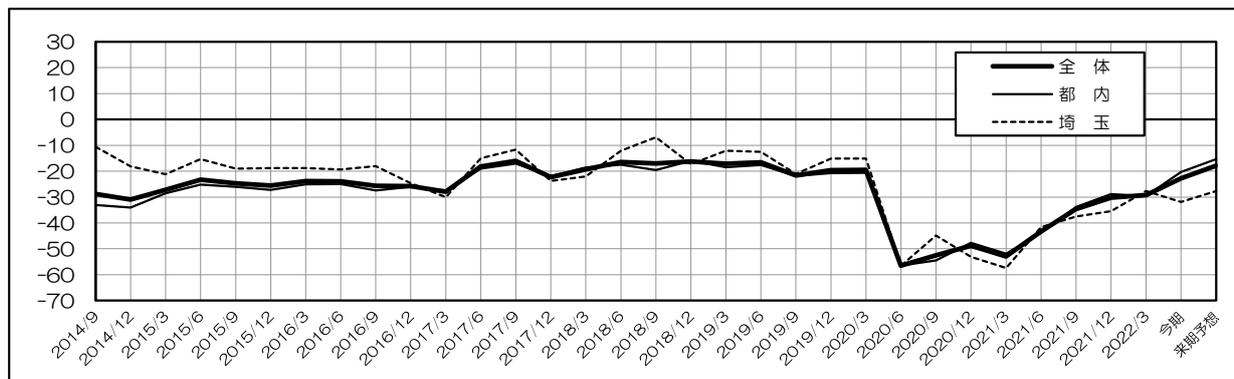
◇D I 推移①（業況）



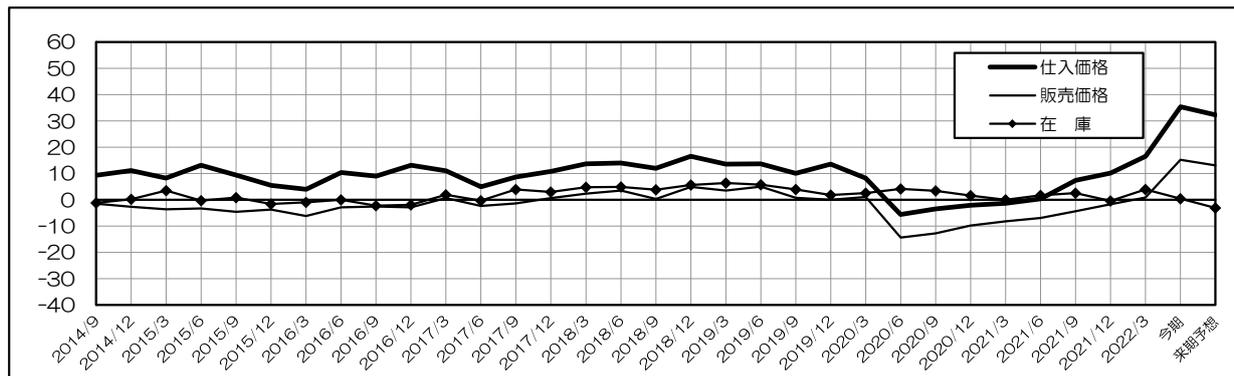
◇D I 推移②（売上額）

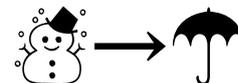


◇D I 推移③（収益）



◇D I 推移④（仕入価格、販売価格、在庫）





【2022年4～6月期】 回答数 229先

概況

- \* 業況D Iは、4ポイント改善して△27となりました。地域別に見ると、東京都内では4ポイント増の△25、埼玉県内でも4ポイント増の△36となりました。来期は、全体では3ポイント改善し△24となる見通しです。
- \* 売上額D Iは、大きく15ポイント増加して△14となりました。地域別に見ると、東京都内では17ポイント増の△13、埼玉県内でも7ポイント増の△19となりました。来期は、全体では3ポイント増加し△11となる見通しです。
- \* 収益D Iは、6ポイント増加して△23となりました。地域別に見ると、東京都内では10ポイント増の△20、埼玉県内では4ポイント減の△32となりました。
- \* 仕入価格D Iは、18ポイント上昇して+35となりました。販売価格D Iも、14ポイント上昇し+15となりました。

経営上の問題点・当面の重点経営施策

- \* 経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」(41.5%)が1位に挙げられました。そのほか、「仕入先からの値上げ要請」(16.6%)との回答が増加傾向にあります。
- \* 当面の重点経営施策では、前期に引き続き「経費を節減する」(35.8%)、「品揃えを改善する」(29.7%)が上位に挙げられました。

◇経営上の問題点（複数回答 %）

	売上の停滞・減少	同業者間の競争の激化	大型店との競争の激化	仕入先からの値上げ要請	利幅の縮小	その他
今期	41.5	23.6	17.9	16.6	11.8	55.9
2022/03	44.5	24.5	18.8	9.2	7.4	55.9
2021/12	47.2	21.3	19.6	6.8	3.8	57.0
2021/09	50.0	26.8	22.8	5.7	7.0	51.8
2021/06	55.4	24.5	21.9	4.7	4.7	58.8

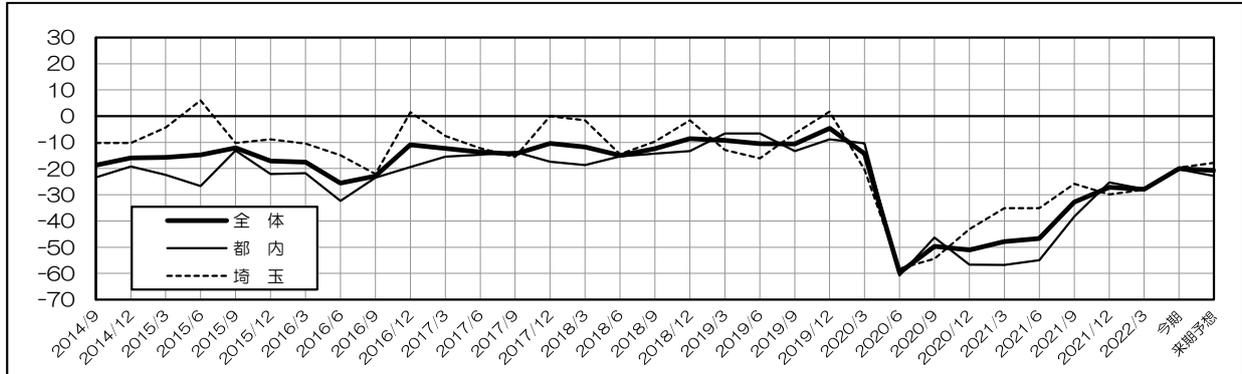
◇当面の重点経営施策（複数回答 %）

	経費を節減する	品揃えを改善する	宣伝・広告を強化する	売れ筋商品を取り扱う	商店街事業を活性化させる	その他
今期	35.8	29.7	22.3	13.5	12.2	44.5
2022/03	37.1	30.6	20.1	12.7	12.7	41.9
2021/12	35.7	29.4	24.7	14.9	12.3	40.4
2021/09	37.7	28.5	25.0	13.6	10.1	41.2
2021/06	38.6	36.1	21.0	15.9	13.7	38.2

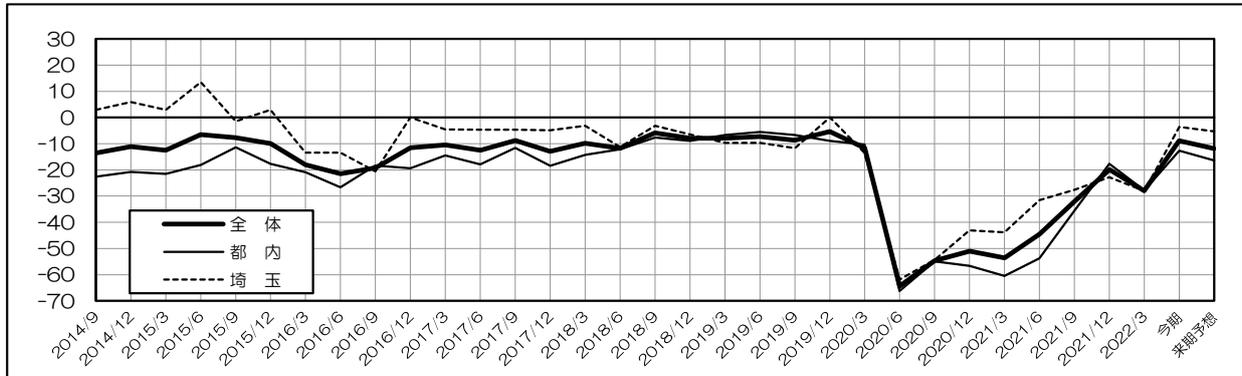
# サービ`ス業

業況D Iは改善、売上・収益も上昇

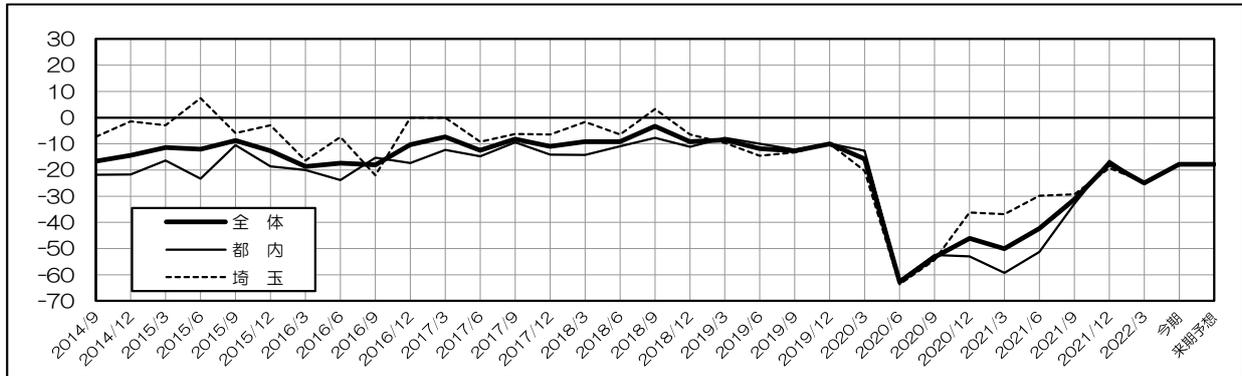
◇D I 推移① (業況)



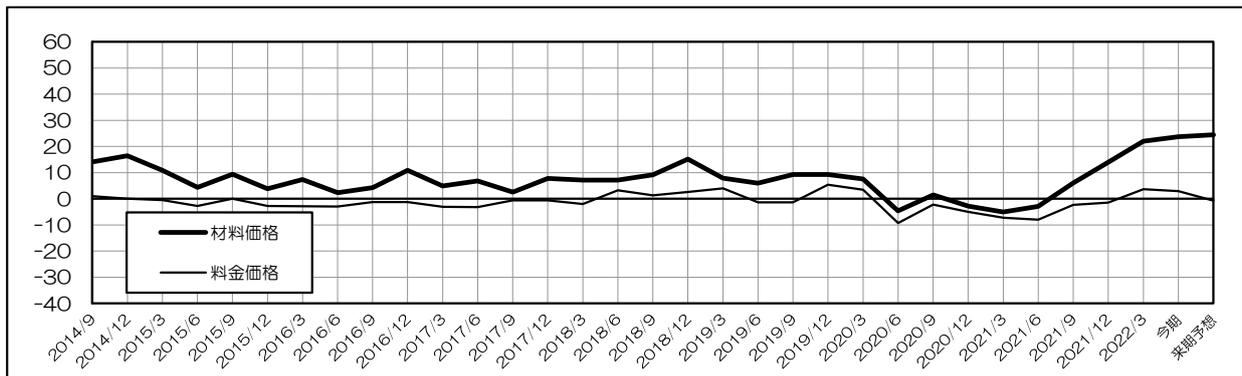
◇D I 推移② (売上額)

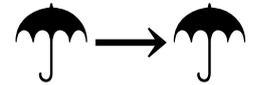


◇D I 推移③ (収益)



◇D I 推移④ (材料価格、料金価格)





【2022年4～6月期】 回答数 135先

概況

- \* 業況D Iは、8ポイント改善し△20となりました。地域別に見ると、東京都内では8ポイント増の△20、埼玉県内でも8ポイント増の△20となりました。来期は、全体では今期並の△21で推移する見通しです。
- \* 売上額D Iは、大きく19ポイント増加して△9となりました。地域別に見ると、東京都内では15ポイント増加して△13、埼玉県内でも24ポイント増加し△4となっています。来期は、全体では3ポイント減の△12となる見通しです。
- \* 収益D Iは、7ポイント増加して△18となりました。地域別に見ると、東京都内では7ポイント増加して△18、埼玉県内でも7ポイント増加し△18となりました。
- \* 材料価格D Iは、2ポイント上昇して+24となりました。料金価格D Iは、前期並の+3となりました。

経営上の問題点・当面の重点経営施策

- \* 経営上の問題点では、「売上の停滞・減少」(45.9%)、「同業者間の競争の激化」(42.2%)が上位に挙げられました。
- \* 当面の重点経営施策では、「経費を節減する」(43.0%)が引き続き1位となりました。2位には「販路を広げる」(35.6%)が続きました。

◇経営上の問題点（複数回答 %）

	売上の停滞・減少	同業者間の競争の激化	材料価格の上昇	人手不足	利幅の縮小	その他
今期	45.9	42.2	14.1	8.1	8.1	47.4
2022/3	41.9	41.2	8.1	5.1	9.6	55.9
2021/12	41.9	41.9	8.8	6.6	11.0	52.2
2021/09	45.8	43.5	4.6	5.3	10.7	57.3
2021/06	52.6	48.2	3.6	10.2	10.9	48.2

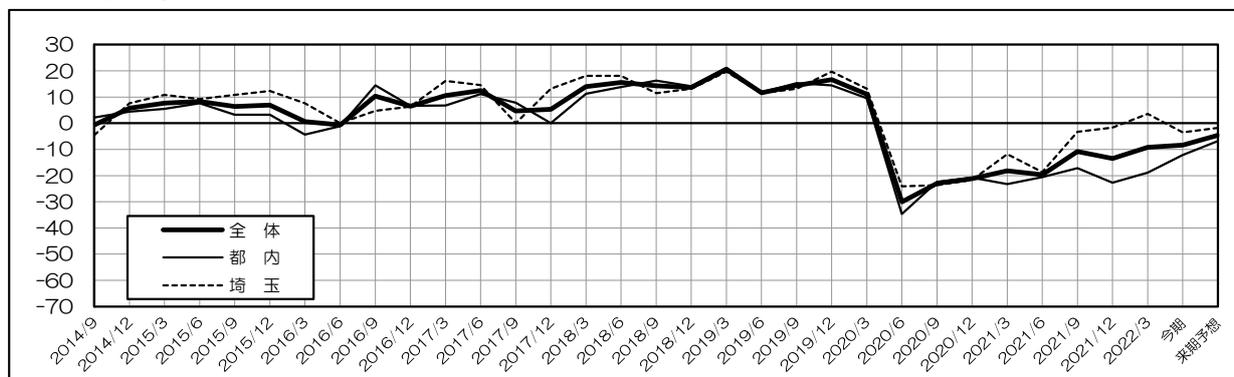
◇当面の重点経営施策（複数回答 %）

	経費を節減する	販路を広げる	宣伝・広告を強化する	人材を確保する	技術力を強化する	その他
今期	43.0	35.6	29.6	9.6	8.1	34.1
2022/3	44.1	33.1	24.3	7.4	9.6	41.9
2021/12	44.1	32.4	29.4	5.9	8.1	40.4
2021/09	46.6	38.9	37.4	6.9	6.9	28.2
2021/06	46.7	44.5	31.4	8.0	10.9	33.6

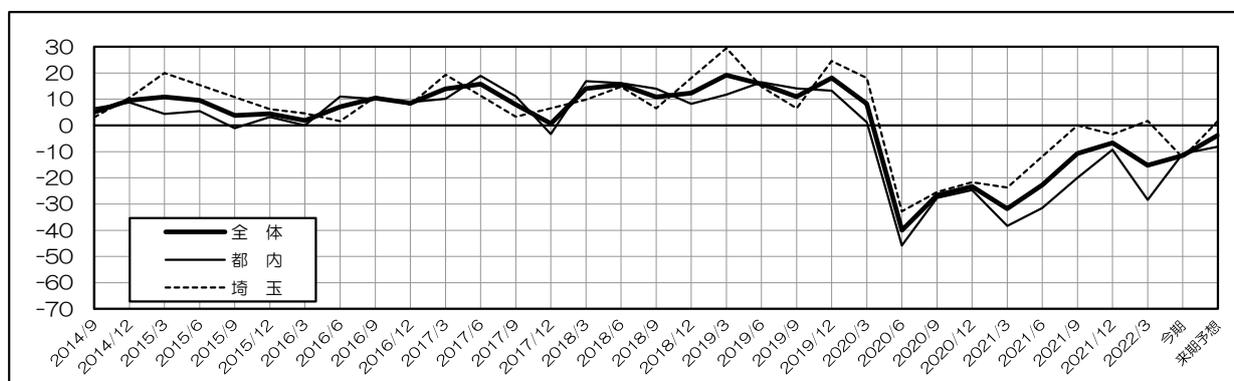
# 建設業

業況DIは改善も、材料価格は高水準に

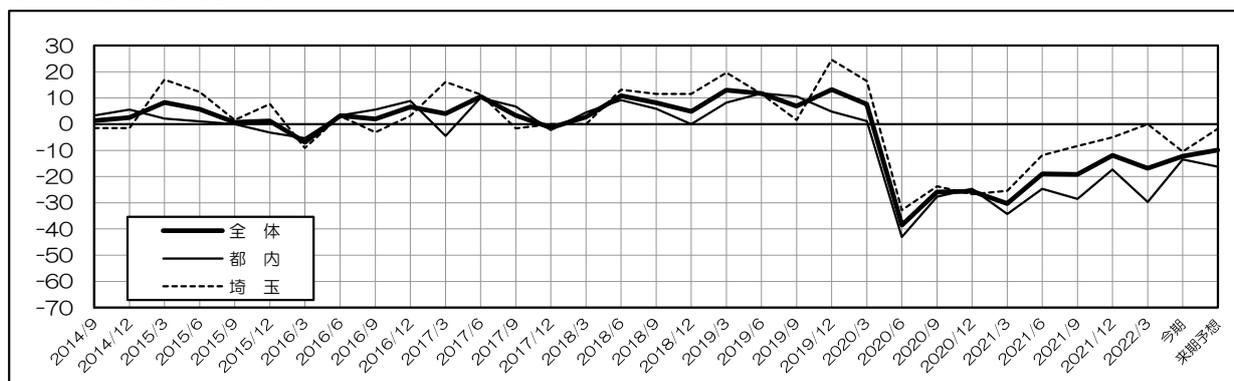
◇DI推移①（業況）



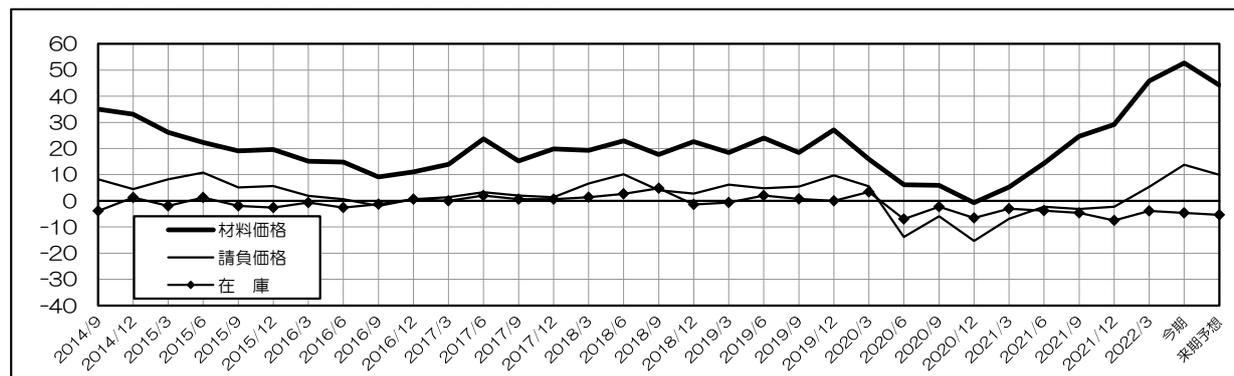
◇DI推移②（売上額）



◇DI推移③（収益）



◇DI推移④（材料価格、請負価格、在庫）





【2022年4～6月期】 回答数 131先

概況

- \* 業況D Iは、前期並の△8となりました。地域別に見ると、東京都内では7ポイント改善して△12、埼玉県内では8ポイント悪化し△4となりました。来期は、全体では3ポイント改善し△5となる見通しです。
- \* 売上額D Iは、4ポイント増加して△11となりました。地域別に見ると、東京都内では17ポイント増の△11、埼玉県内では14ポイント減の△12となり、地域差が縮小しました。来期は、全体では7ポイント増加し△4となる見通しです。
- \* 収益D Iは、5ポイント増加し△12となりました。地域別に見ると、東京都内では大きく16ポイント増の△14、埼玉県内では11ポイント減の△11となりました。
- \* 材料価格D Iは、7ポイント増の+53で、依然として増加傾向が続いています。請負価格D Iは、9ポイント増の+14となりました。

経営上の問題点・当面の重点経営施策

- \* 経営上の問題点では、「材料価格の上昇」（48.1%）との回答が引き続き増加し、今期も1位に挙げられました。
- \* 当面の重点経営施策では、「経費を節減する」（48.1%）が1位となりました。「販路を広げる」（41.2%）も引き続き上位に挙げられました。

◇経営上の問題点（複数回答 %）

	材料価格の上昇	売上の停滞・減少	同業者間の競争の激化	利幅の縮小	大手企業との競争の激化	その他
今期	48.1	32.1	29.0	17.6	16.8	40.5
2022/03	38.2	28.2	31.3	13.0	10.7	48.1
2021/12	33.6	31.3	32.8	12.7	11.9	40.3
2021/09	22.3	33.1	37.7	7.7	15.4	56.9
2021/06	20.5	36.4	40.2	10.6	15.9	48.5

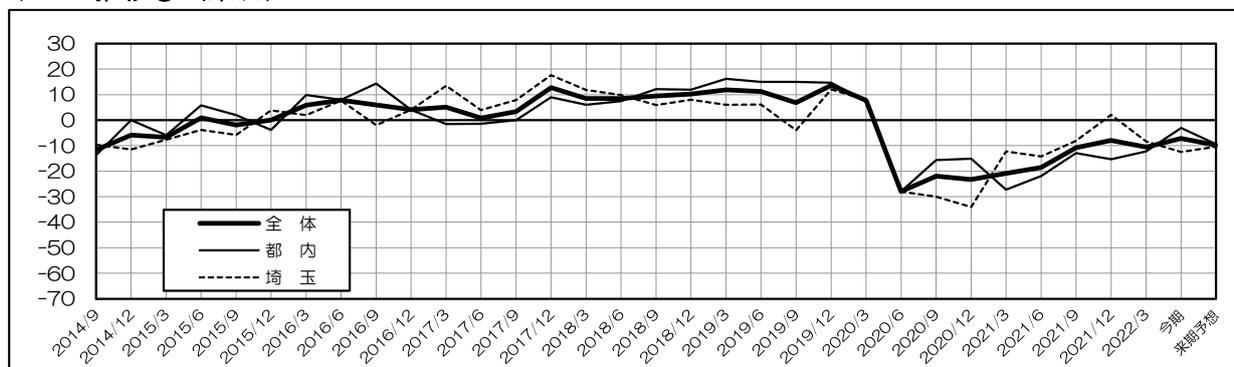
◇当面の重点経営施策（複数回答 %）

	経費を節減する	販路を広げる	人材を確保する	情報力を強化する	技術力を高める	その他
今期	48.1	41.2	24.4	22.1	16.8	22.1
2022/03	31.3	47.3	22.9	16.0	15.3	28.2
2021/12	40.3	42.5	20.1	20.1	16.4	25.4
2021/09	47.7	46.2	19.2	22.3	13.8	23.8
2021/06	41.7	52.3	21.2	19.7	18.2	20.5

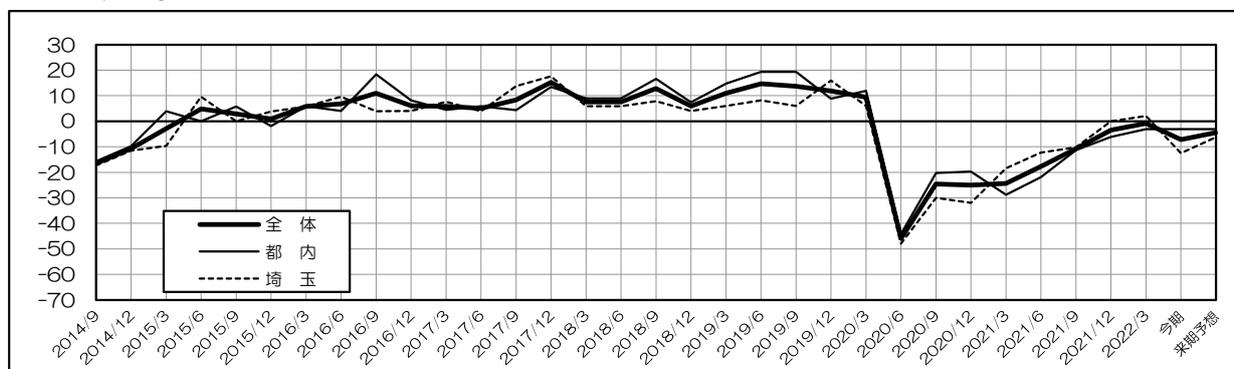
# 不動産業

全体の業況は改善も、売上・収益は悪化

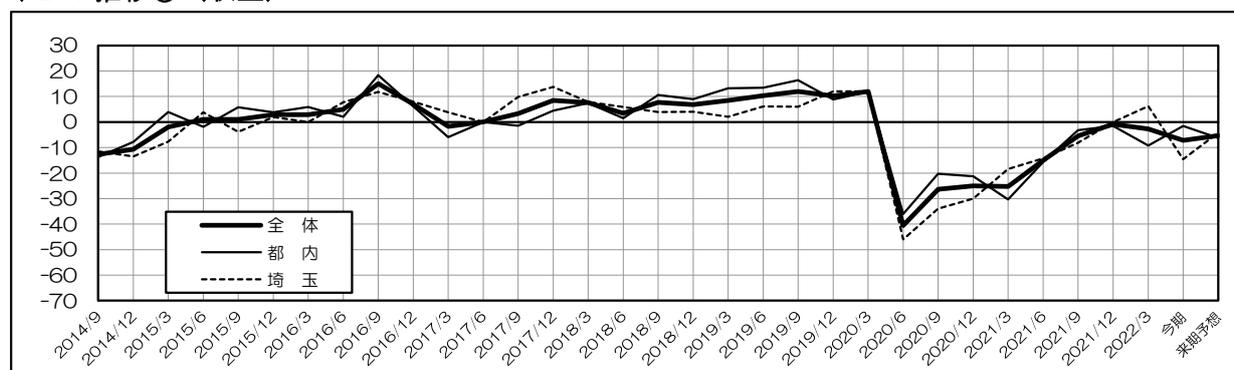
◇D | 推移① (業況)



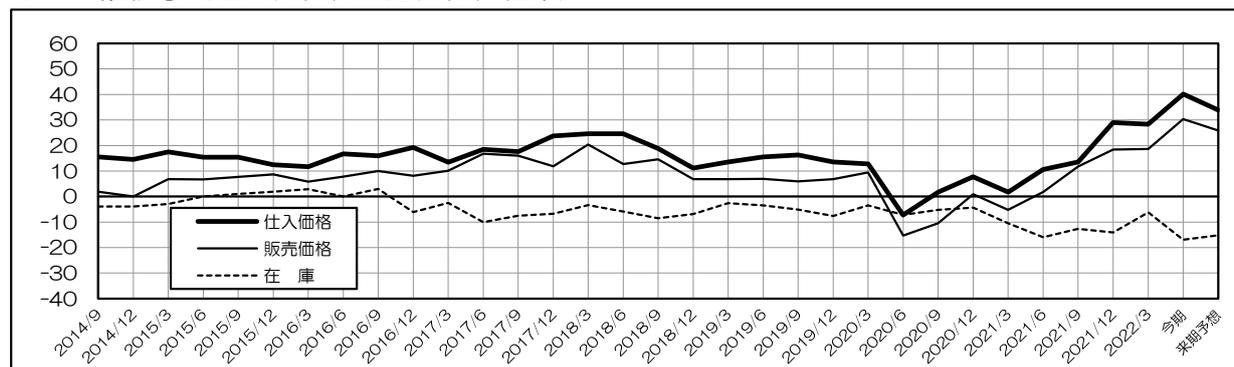
◇D | 推移② (売上額)



◇D | 推移③ (収益)



◇D | 推移④ (仕入価格、販売価格、在庫)





【2022年4～6月期】 回答数 112先

概況

- \* 業況D Iは、4ポイント改善して△7となりました。地域別に見ると、東京都内では9ポイント増の△3、埼玉県内では5ポイント減の△13となりました。来期は、全体では3ポイント減の△10となる見通しです。
- \* 売上額D Iは、6ポイント減少して△7となりました。地域別に見ると、東京都内では前期並の△3となった一方、埼玉県内では大きく15ポイント減の△13となりました。来期は、全体では3ポイント増の△4で推移する見通しです。
- \* 収益D Iは、4ポイント減少して△7となりました。地域別に見ると、東京都内では7ポイント増の△2となった一方、埼玉県内では大きく21ポイント減の△15となりました。
- \* 仕入価格D Iは、12ポイント増の+40となりました。販売価格D Iも、11ポイント増の+30となりました。

経営上の問題点・当面の重点経営施策

- \* 経営上の問題点では、「同業者間の競争の激化」(37.5%)が引き続き1位となりました。そのほか、「商品物件の高騰」(33.9%)との回答が増加傾向にあります。
- \* 当面の重点経営施策では、「情報力を強化する」(40.2%)、「販路を広げる」(37.5%)など、さまざまな施策に一定数の回答がありました。

◇経営上の問題点（複数回答 %）

	同業者間の競争の激化	商品物件の高騰	商品物件の不足	大手企業との競争の激化	売上の停滞・減少	その他
今期	37.5	33.9	33.0	19.6	17.0	18.8
2022/03	41.6	24.8	34.5	12.4	19.5	19.5
2021/12	33.3	21.1	28.1	17.5	20.2	21.9
2021/09	33.9	21.0	29.0	21.0	27.4	12.6
2021/06	41.6	18.6	32.7	23.9	19.5	15.9

◇当面の重点経営施策（複数回答 %）

	情報力を強化する	販路を広げる	宣伝・広告を強化する	経費を節減する	提携先を見つける	その他
今期	40.2	37.5	32.1	25.9	10.7	29.5
2022/03	34.5	30.1	26.5	27.4	13.3	29.2
2021/12	31.6	28.1	26.3	30.7	9.6	35.1
2021/09	36.9	38.7	27.9	31.5	8.1	31.5
2021/06	38.1	38.1	35.4	37.2	11.5	21.2

『地域景況調査』第75号発刊にあたり、ご多忙中にもかかわらずアンケート調査にご協力いただきました事業主の皆様には厚く御礼申し上げます。今後ともぜひご愛読いただき、また内容について忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

## 調査要領

調査方法： 都内城北・埼玉県南地区のお取引先を職員が訪問し、面接聞き取り方式によりアンケート調査を行いました。調査は3ヶ月ごとに継続的に実施され、その結果をまとめたものが本誌『地域景況調査』です。

調査時期： 2022年4月から6月期を対象に、5月中旬～下旬に実施いたしました。

分析方法： 各項目において、「良い」「悪い」といった回答の占める割合からDI(ディフュージョン・インデックス: 拡散指数)を求め、時系列的に観察しています。これは、景気を押し上げる力と引き下げる力のどちらが強いかを比べて、景気が好不況どちらに向かっているのかをつかむ分析方法です。

DI=「増加(上昇・好転)が占める割合」-「減少(下降・悪化)が占める割合」

調査先数 回答率98%

業種	調査先数	回答数
製造業	362	352
卸売業	108	107
小売業	234	229
サービス業	138	135
建設業	131	131
不動産業	113	112
全体	1,086	1,066

日銀短観は、2022年3月調査から調査対象企業が見直されました。本誌では、2021年12月調査以前については旧基準による計数を、2022年3月調査以降については新基準による計数を使用しています。

### 城北しんきん 地域景況調査 No.75

発行 2022年 8月

城北信用金庫 総合企画部

〒114-8521 東京都北区豊島1-11-1

TEL: 03(3913)5358

FAX: 03(3913)1130

URL: <https://www.shinkin.co.jp/johoku/>

(※8月中旬～ <https://www.johokubank.jp/>)



城北信用金庫は「Fun to Share」に参加しています

みんなの知恵で  
低炭素社会へ